



広
報

みしま

11

Nov.2023
No.614



三島竹島学園



三島硫黄島学園



三島大里学園



三島片泊学園

歴史が継ぐ 村長 大山 辰夫

令和五年九月二十三日枕崎に於いて、当地出身の大相撲の立行司第三十六代木村庄之助を務めた、「山崎敏廣さんを偲ぶ会」が行われ、私もご連絡をいただき参加させていただきました。故人の功績の紹介も含め、改めてふるさとへの想いに感動しました。

会場で枕崎市民の方々と話をする中で、黒島流れの話になりました。黒島近海で枕崎のカツオ漁船団が遭難し、その方々の遺体を片泊の人達は収容し手厚く葬って、枕崎からの迎いの船に送り届けました。この故事に感謝して、亡き前枕崎市長田代清英様が、船舶の航海安全を祈願する白衣観音像を自費で塩手鼻高台に建立しています。その後市の子ども達を中心に毎年片泊を慰霊参拝のために訪れ交流が続いています。また、最近では本村の大きなイベントである「ミシマカップヨットレース」のスタート地点としても、枕崎市民の全面的な協力をいただいています。

新船フェリーみしまの航路表示板には枕崎が明記されています。歴史が継ぐ交流に加えて、現在の交流においても市民との距離が近くなったように感じています。枕崎寄港実現に向けて、しっかりと取り組んで参ります。

～令和5年度～
いじめ根絶標語

○三島片泊学園1年 福山 太智 いじめだめ ともだちいっぱい つくろうよ
○三島大里学園2年 中村 俊太 大里で よさをのぼそう 16人

村内義務教育学校 運動会・運動発表会 開催

村内4つの義務教育学校では、それぞれの学校で運動会・運動発表会が実施されました。
地域の皆さんも参加し、みんなで力をあわせ、精一杯楽しみました。

三島竹島学園



三島硫黄島学園



三島大里学園



三島片泊学園



冒険ランドいおうじまの活用について

現在、鹿児島市が管理、運用している冒険ランドいおうじまが、三島村に移譲されることになりました。令和5年8月30日（水）19：00から、三島開発総合センターで、『冒険ランドいおうじま』の今後の活用に関する意見交換会」が開催されました。アンケートの結果や島民の皆さまからの貴重なご意見を掲載します。詳しくは三島村のホームページをご覧ください。

アンケート調査結果

問1 今後どのような利用目的の施設として活用して欲しいですか。（複数回答可）

野外活動やキャンプ活動など個人、家族、一般、誰でも利用できる施設	34%
これまでのように、学校・グループ・団体等の研修や宿泊に利用できる施設	30%
民間、企業等が運営する観光施設（ホテル、宿泊所など）	23%
民間、企業等が運営する施設（観光以外）	13%

問2 今後どのような運営主体の施設として活用して欲しいですか。（複数回答可）

NPO等や民間、企業等が運営する施設	56%
村と企業等が、共同して運営する施設	29%
三島村が維持管理行って運営する施設	15%

自由意見

学びが充実、
広がる施設！

住民がより使い
やすいように！

説明会意見

プロジェクト
チームなどを
作る！

通信教育学校の
候補地として！

多剤・重複服薬にご注意

●多剤・重複服薬とは？

複数の病気にかかる、処方される薬が多くなります。また、一つの病気であっても、複数の医療機関を受診すれば同じ効能の薬が重複することになります。これらを、多剤・重複服薬といいます。特に高齢者は、持病が増える可能性も高いためこの状態になりやすいといえます。

●多剤・重複服薬の及ぼす影響

こうした多剤・重複服薬は、医療費の負担が大きくなるのはもちろんのこと、効き目の強い処方薬が重複することで逆に体の不調を引き起こしたり、服薬が増えるほど副作用のリスクが高まったりします。こうした状態を「ポリファーマシー」といいます。

●多剤・重複服薬を見直す方法

- ①同じ病気で複数の医療機関にかかる重複受診をやめましょう。
- ②むやみに薬を欲しがらないようにしましょう。
- ③処方された薬について（なぜ必要なのか、どんな作用があるのかなど）知っておきましょう。
- ④「お薬手帳」は1冊にまとめて活用しましょう。

●かかりつけ医（薬剤師）は心強い味方

かかりつけ医やかかりつけ薬剤師（薬局）をもつことで、自分の健康状態や薬歴をよく知る専門家に相談できるなど多くの利点があります。有効に活用して、適正な服薬に努めましょう。



みしま焼酎 無垢の蔵だより



いよいよ仕込みクライマックス&11/25蔵祭り開催です!!

残暑から一転、朝晩がだいぶ冷え込んでまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、早いものでもう11月です。この原稿は仕込み真っ只中に書いてありますが、今年の仕込みも順調に進んでおり、この広報が出る頃にはほぼ終わっていることと思います。

仕込みが終わると一息つく間もなく、新焼酎の製造に入ります。そうです、この時期にしか味わえない新酒『焼酎みしま村荒濾過（あらろか）』です。

荒濾過はベニオトメの素材由来の香りや旨味を残した製法でつくられており、『芋らしさ』を感じられる味わい深い焼酎となっております。島内外の酒屋さんや無垢の蔵通販サイトで販売いたしますので、是非ご賞味いただけますようお願いいたします（※12月発売予定）。

また、荒濾過発売に合わせ、11月25日（土）に『みしま焼酎 無垢の蔵』にて初めての『蔵祭り』を開催いたします。詳細はまたご案内いたしますが、住民の皆様にも楽しんでいただけるようなイベントを企画しておりますので、是非ご来場ください。

三島村役場定住促進課 099-222-3141



蔵祭りポスター
（一部変更の可能性あります）



焼酎みしま村 荒濾過
（720ml・25%）
2530円

ジオだより



～ 南星丸見学会 in 硫黄島 ～



海に沈めて、深い場所の海水を取ったり、塩分の濃さや明るさを測ったりできます。➡



操縦中!



鹿児島大学の練習船、南星丸の見学会が行われました。

練習船とは、学生の実習を行う船で、漁業や生物・資源、海洋物理調査などを行います。鹿児島大学さんの「島民の方に南星丸がどんなことをしているのかお伝えしたい」というお心遣いにより、見学会が実現しました。見学者は、いろいろな機械の説明を受けたり、今回探ってきたタイワンホウキガニを触ったり、急な階段を上って、船長さんのいる操舵室を見学したりしました。水産学部の学生さんは、こんなすごい船で勉強してるんですね！

木の良さ知っていますか？ 10月8日は「木の日」

10月16日、鹿児島県木材利用推進運動協議会の方が三島村役場本庁を訪れ「県産材の利用推進について」要望活動を行いました。

■主要要望内容

- ①「木の良さ」と森林の持つ多面的機能の持続的発揮につながることを広く県民にPR
- ②公共施設や民間施設等の木造化や内装木質化を推進するとともに、新たな建築資材の利用促進
- ③「かごしま緑の工務店」による「かごしま木の家づくり」の積極的に支援
- ④県産材を使用した製品（机等事務用品）の利活用の推進
- ⑤需要者ニーズに対応した製品の安定的供給とJAS構造材生産を行うための施設整備

●大山辰夫村長も、「小さな村ではありますが、少しでも貢献したい」と述べました。





祝百歳 硫黄島 長濱テミさん

内閣総理大臣からのお祝い状と記念品を贈呈

村長は、来年3月で百歳を迎える硫黄島の長濱テミさん（鹿児島市内の特別養護老人ホームに入所中）を訪ね、老人の日（9月15日）の記念行事として百歳を迎える高齢者に内閣総理大臣から贈られるお祝い状と記念品を渡し長寿を祝いました。長濱さんは、大正13年生まれ、5人の子供を育て、孫は6人、ひ孫は5人。平成17年に亡くなった夫の博さんは長年、硫黄島郵便局長を務められ、テミさんも郵便配達業務など手伝っていたそうです。訪問当日は、村長と硫黄島での思い出話に花を咲かせ、感謝の言葉を繰り返しておられました。

これからもますます元気で長生きを

竹島11名 硫黄島24名 大里37名 片泊8名

※70歳以上高齢者数（令和5年9月1日時点）

村長は、9月18日の敬老の日を前に13日、70歳以上の高齢者の長寿をお祝いするため、村内4地区を訪問しました。コロナウィルス感染症の影響があり、令和元年度以来、3年ぶりの実施となりました。各地区の会場に集まった高齢者に向けて、村の高齢化率の状況や長生きの秘訣などお祝いの挨拶を述べた後、一人一人に敬老祝いを手渡ししました。

9月1日時点の村内の70歳以上の高齢者数は80名で村の人口に占める割合は約22%です。



竹島地区



片泊地区



硫黄島地区



大里地区

3年ぶり

村内4地区を敬老訪問

9月13日

NEW FACE

竹島簡易郵便局長
瀬崎 孝績



この度、竹島簡易郵便局に参りました瀬崎（せざき）と申します。出身は滋賀県です。竹島の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。

地域おこし協力隊
金山 泰葉



人と自然を大切にしながら、美味しく愛される焼酎作りのお手伝いをしていきたいです。

村職員人事異動

退職職員	氏名
会計年度任用職員（9月30日付）	
硫黄島出張所長兼飛行場管理事務所長	二階堂 竜 太
硫黄島つばき園 保育士	福 嶋 礼 子
大里簡易郵便局補助員	関 村 裕 太

令和6年の「裁判員候補者」または「検察審査員候補者」に選ばれた皆さんへ

それぞれの候補者は、選挙権を有する県民の中からくじで選定されます。選定された候補者の方へは11月中旬頃に「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」または「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。国民が司法に参加する二つの制度です。ぜひご協力ください。なお、不明な点がありましたら下記の問い合わせ先へお尋ねください。

■裁判員 鹿児島地方裁判所刑事部裁判員係 ☎099-222-7157
■検察審査員 鹿児島検察審査会事務局 ☎099-808-3719

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

女性をめぐる様々な人権問題の解決を図ることを目的として「女性の人権ホットライン」強化週間が実施されます。

- 実施機関：鹿児島地方法務局
鹿児島県人権擁護委員連合会
- 実施期間：令和5年11月15日～21日まで
- 実施時間：平日 8：30～19：00
土日 10：00～17：00
- 電話番号：鹿児島地方法務局 全国共通ダイヤル
0570-070-810



価格高騰重点支援特別給付金

住民税非課税世帯の皆さまへ確認書を送付しています。内容を確認のうえ、期限内に返送をお願いします。また、令和5年1月2日以降に転入した住民税非課税世帯の方も給付金を受け取れる場合があります。詳しくは民生課までお問い合わせください。

■ 確認書提出期限および申請期限
令和5年12月8日（金）まで 民生課

特定診療科巡回診療のご案内 ～皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科～

特定診療科（皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科）の巡回診療を12月13日（水）～15日（金）に行います。

三島村民の方は、各診療を無料で受診できます。この機会にぜひご利用ください。

地 区	日 時
硫黄島	12月13日（水） 14：15～16：30
竹 島	12月14日（木） 13：00～15：30
大 里	12月15日（金） 8：00～10：30
片 泊	12月15日（金） 12：30～15：00

民生課

高齢者を支える仕組み ～島内におけるこれまでとこれからについて～

1. 介護予防事業支援員

日本では団塊の世代が75歳を迎える2025年問題を間近に控え、高齢者を支えるための仕組み作りを推進すべく、国や県、地方自治体による様々な施策がとられています。

介護予防事業もその施策の一つとして、高齢者が住み慣れた地域で長く暮らせることを目的に行政と地域が連携し様々な取組を行っているところですが、令和5年度より高齢者の多い大里地区に介護予防事業に資する支援員が配置されました。

「介護予防」の本質は高齢者が住む少し未来の地域とそこに住む高齢者の暮らしを見据えながら、より良い地域づくりを模索し続けること。支援員はそのような人と人のつながりを作る・より強くするために日々奮闘中です。

より良い地域づくりへの思いやアイデア等ありましたら、ぜひ支援員にお声かけ下さい！

地域住民との交流支援風景



先生に籠作りを教わりました。



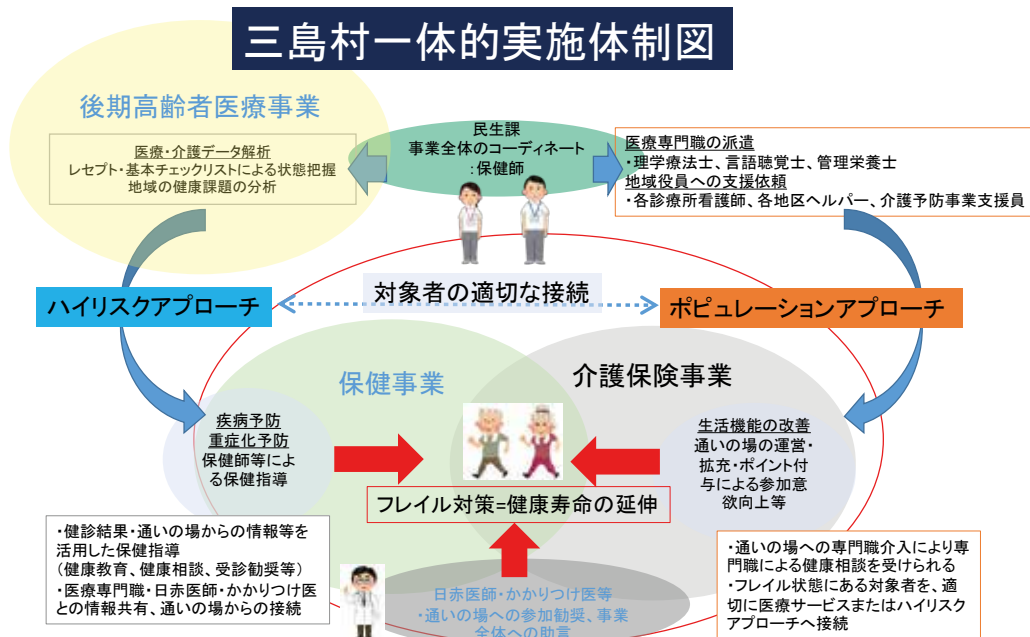
籠の出来栄はいかが？

2. 保健事業と介護予防の一体的実施

本事業は、75歳以上の後期高齢者を対象に令和5年7月から高齢者の多い黒島で開始しており、健診や健診後の指導・受診勧奨等を通じて病気の早期発見、健康の保持・増進を図る「保健事業」と高齢者が住み慣れた地域で長く暮らせるよう地域・行政ぐるみで取り組みを推進する「介護予防事業」について、組織単独ではなく、様々な職種が横断・連携して事業を行う新たな組織体制を構築しました。

今後、全地区での実施体制整備を図るべく、関係者が一丸となって取り組みを推進中です。

三島村一体的実施体制図



令和5年11月・12月
みしま出入港・巡回診療日程

※出入便（日帰片道）：鹿児島港9：30発→各港経由→鹿児島港
19：50着予定。
※認可申請中の場合、出入港に変更があります。詳しくは、HP
をご覧ください。

貨物・自動車航送等のご予約・お問合せ
三島村役場 船舶課
☎099-813-7751
〒892-0814 鹿児島市本港新町6番地
（みしま旅客待合所・南埠頭3号上屋）

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
みしま 出入港	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入	←十島村へ運航→				出	入	出入	←十島村へ運航→			出入	出	入		出入	出	入			
巡回診療 日 程	片大泊						竹島		硫黄島														片大泊						硫黄島		竹島	
	※11月の担当医は 福留 啓吾 医師です。また船便により、日程が変更する場合がありますのでご了承ください。																															
来 月 船 便 予 定																																
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
みしま 出入港	出	入	出入		出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入		出入	出	入	出入	出	入	
— 特別ダイヤのため変更となります —																																



三島村ホームページ



村ホームページを
ご覧いただけます。

三島村

検索

人 □ / 361人 (-2)
男性 / 186人 (-1)
女性 / 175人 (-1)
世帯数 / 201世帯 (-3)
(令和5年10月1日現在)

広報みしま第614号11月1日発行
編集 三島村役場広報係
〒892-0821
鹿児島市名山町12番18号
☎099-222-3141

10月17日の子牛せり市成績

本村は、去勢13頭、めす11頭の計24頭を出荷しました。
総売上は805万2千円(税抜)、登記牛の平均価格は33万6千円でした。

	去 勢	め す
平均価格	32万9千円	34万3千円
前 回 比	6万円安	3万3千円高
最高価格	50万1千円	43万1千円
出 荷 者	硫黄島 正木 浩二	竹島 安永 久美
血 統	華忠良一秀幸福一喜亀忠	秀幸福一安福久一忠茂勝
去勢・めす 最高価格 写 真 (めすは評 価を除く)		

次回のせり市は11月14日(火)です。